

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年7月14日

団体名 岡崎百景の会

代表者 成瀬 晋

構成員 21 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

自然・歴史・くらしが折り重なって形成された身近な魅力や景観資産を大切にする思いを共有し、守り、活かす活動を通じて、地域の良さを自分で語れるようにわが町への誇りと愛着を育む景観まちづくりを推進する。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 4 3 2 (1) → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

令和5年度に行った夜間景観ワークショップの続編を企画したものの、運営を担う主だった会員の都合により実行することが叶わなかった。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。